



SDGsの話

Sustainable Development Goals

(持続可能な開発目標)

2030年までの17つのゴール

私たちはSDGsに
ものすごく関係しています。

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



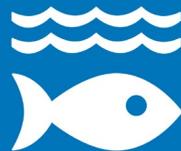
12 つくる責任つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

3. すべての人に健康と福祉を

- ハラスメントのない、様々な人が働きやすい職場づくりを進める。
- 衛生管理に関する正しい知識の習得に努め、感染症を防ぐ業務に取り組む。



ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る。

5. ジェンダー平等を実現しよう

- 女性をはじめ、すべての人が平等で、能力を発揮できる職場づくりを進める。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



すべての人々の水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する。

6. 安全な水とトイレを世界中に

- 浄化槽の適切な維持管理を通して、地域の水環境保全を推進する。
(点検、清掃、法定検査の3両立提案)
- 貯水槽清掃や給水管理を通して、衛生的な飲料水を提供する。

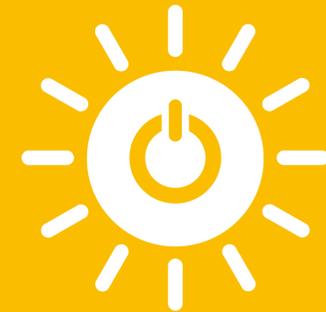


すべての人々に手ごろで信頼でき、
持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに

- バイオディーゼル燃料（BDF）やバイオ助燃剤（RVO）を通して、化石原料に頼らないカーボンニュートラルを提案する
- 創エネ設備や、ゼロエネルギーハウスを提案する

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する

8. 働きがいも経済成長も

- 男女を問わず、能力を発揮できる組織作りを進める。
- 適切な雇用と社員教育を行い、働きがいのある職場づくりを進める。

8 働きがいも
経済成長も



レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

- バイオディーゼル燃料やバイオ助燃材の利用促進を図り、3R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進する
- 高耐久・長寿命の住宅（長期優良住宅）やゼロエネルギー住宅（ZEH）を提供する
- 中古住宅リフォームを通して、空き家の削減に取り組む

9

産業と技術革新の
基盤をつくろう



国内および国家間の不平等を是正する

10. 人や国の不平等をなくそう

- 性別、年齢、障害、人種、民族、宗教などによらず、一人一人の能力が発揮できる職場づくりを推進する。
- 下請業者、取引業者との公平・公正な取引を推進し、信頼関係を深める



都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする

11. 住み続けられるまちづくりを

- 長く使える建物、設備を提案する
(長寿命、高耐久)
- 災害に強い建物を提案し、住む人と地域
に安全と安心を提供する。
(耐震・耐風、耐火・防火)
- 災害時の電気、水道、排水の早期復旧に
努める

11 住み続けられる
まちづくりを



持続可能な消費と生産のパターンを確保する

12. つくる責任 つかう責任

- 資源を効率的に利用する（リサイクル）
- 省エネを推進する（CO2削減）
- 木材の適切な施工を行い、長寿命建材として活用する
- 合法木材・地域材の積極的な採用により林業支援と森林確保につなげる

12 つくる責任
つかう責任



気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

13. 気候変動に具体的な対策を

- バイオマス燃料（カーボンニュートラル）、創エネ設備、低燃費住宅、ZEHなどの提案により、地球温暖化の原因である二酸化炭素排出を抑制する
- 二酸化炭素排出削減に努める（省エネ活動）

13 気候変動に
具体的な対策を



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する。

14. 海の豊かさを守ろう

- 節水設備、雨水貯留槽、浄化槽、排水処理装置の適切な利用を提案し、水資源の有効利用と排水の地域還元を図る
- 公共性水域（海、川、湖、沼など）の水質保全を図る



陸上生態系の保護、回復及び持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止及び逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る。

15. 陸の豊かさを守ろう

- 合法木材・地域材の活用により林業の育成と森林の保護を図る
- 空き家や更地の仲介を通して、地域活性化を図る

